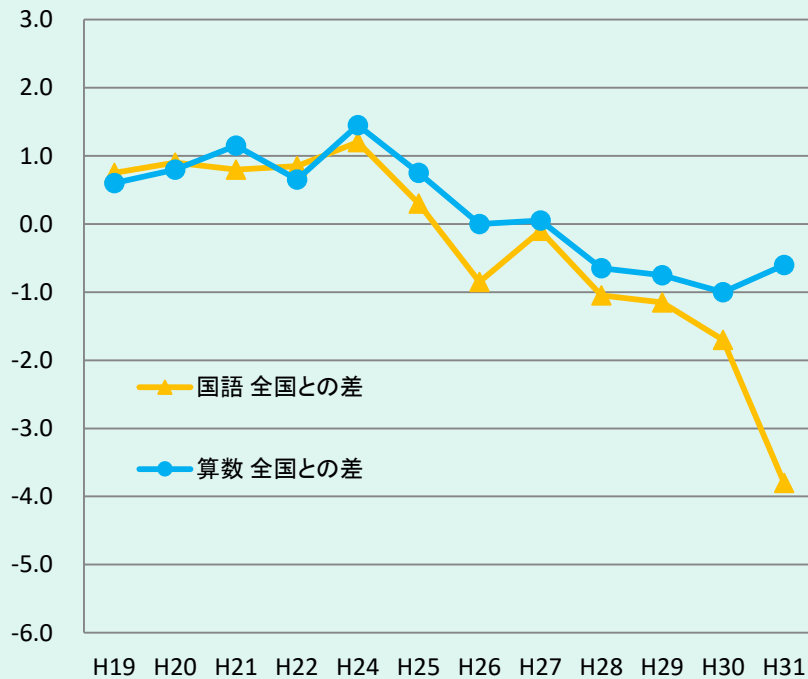


全国学力・学習状況調査の調査問題を活用した 資質・能力の育成について

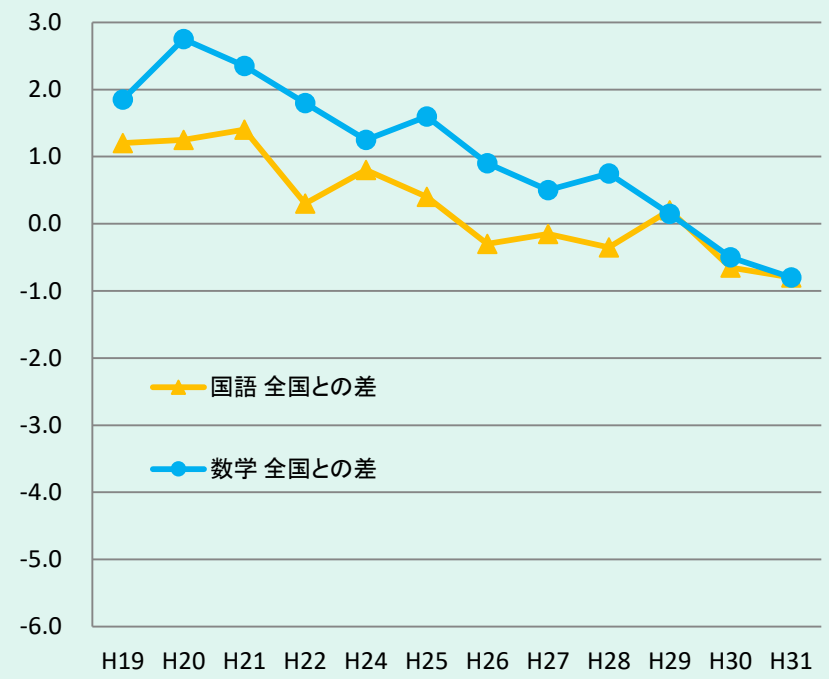
令和2年2月3日 県立教育研究所
奈良県教育委員会事務局学校教育課

国語及び算数・数学の平均正答率の全国平均との差

小学校



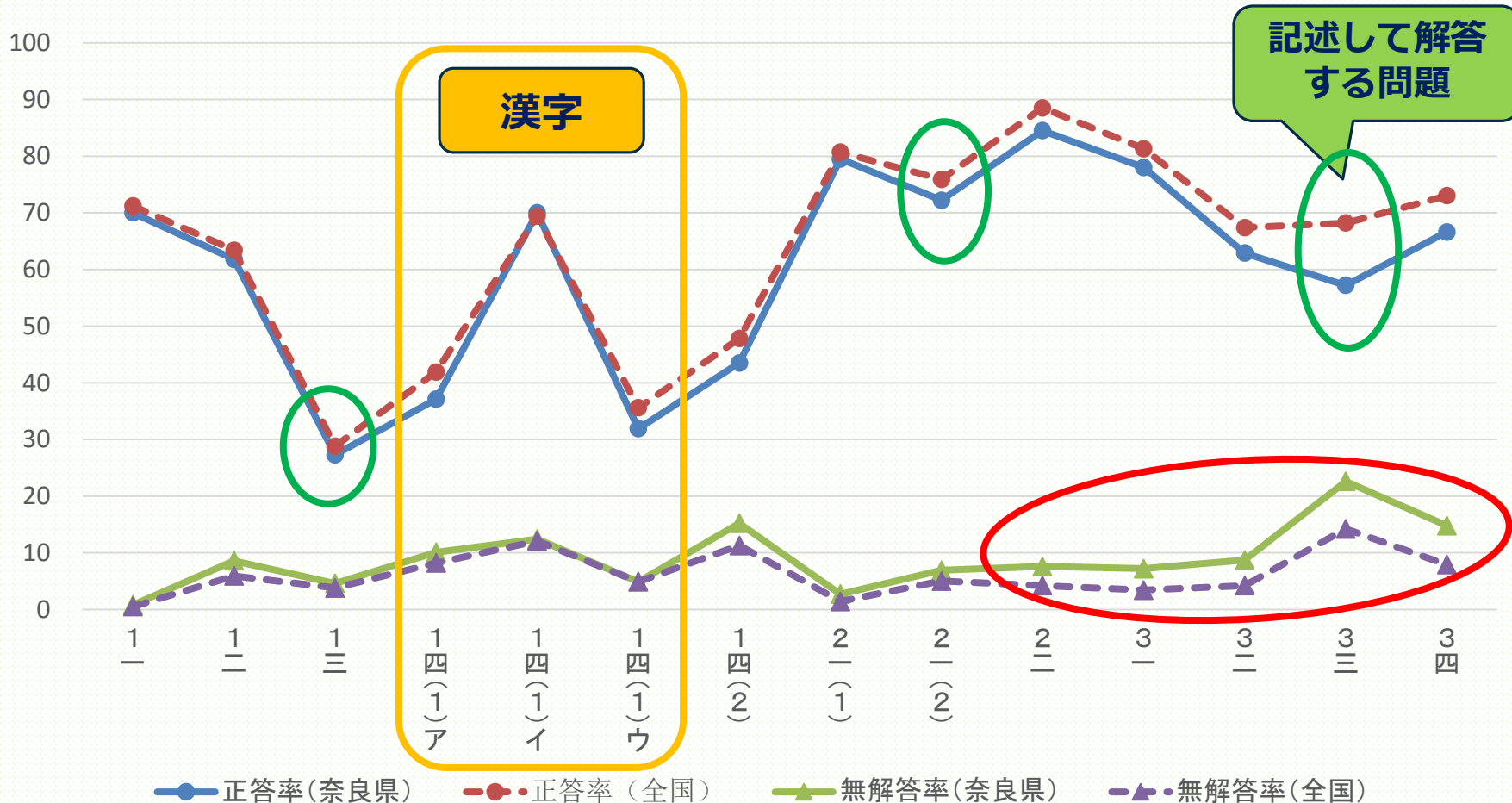
中学校



奈良県の児童生徒の学力は、相対的に下降傾向にある。

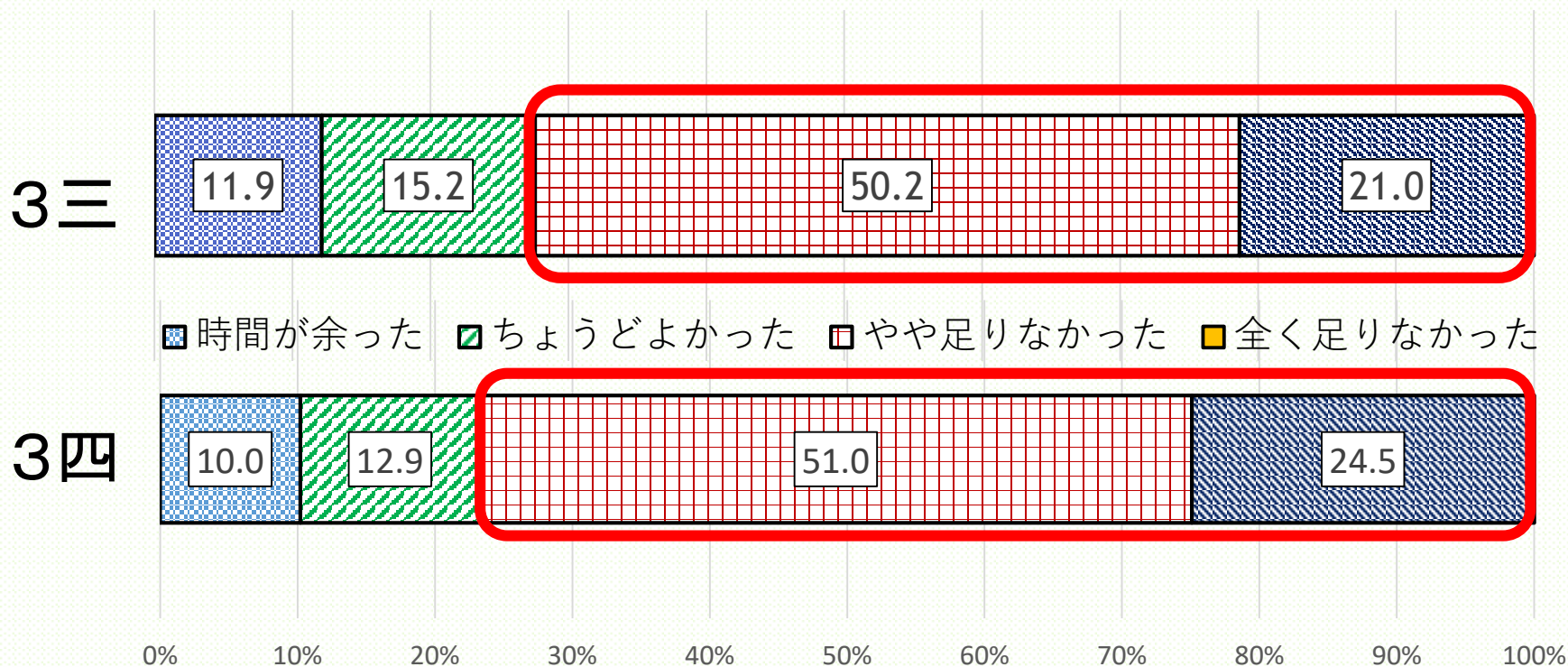
※ 平成29年度以降、各都道府県の平均正答率が整数値で公表されるようになったため、平成29年度以降の数値については±0.5ポイント程度の誤差があります。

小学校国語 平均正答率と無解答率



後半の設問において、奈良県の無解答率は、全国平均と比べて増加している。

〈解答時間は十分であったか〉



各設問に無解答であった児童のうち、「解答時間が不足している」と回答した児童が7割以上を占めている。

各学校において、当日の調査で解答できなかった児童の力を把握しておくことが必要である。

指導改善を進めるに当たって

問題

1

高橋さんは、「報告する文章」を書き終え、読み返しています。次の(1)の問いに答えましょう。

(1) 高橋さんは、習っている漢字がひらがなになっているところがあることに気がつき、書き直すことにしました。「報告する文章」の――部アからウのひらがなを、漢字で正しいねいに書き直しましょう。

そこで、抱いきの人三十人を調査の「アたいし」ようにして、公共電話は必要かどうかを聞いたところ、ほとんどの人が必要だと回答しました。

ア

今日の調査結果を知ったことを、手紙の友達に「イかざらず多くの友達に伝え、公共電話に「うかえしんを」してもらいたいと思います。

イ
(からず)

ウ

同音異義語

問題

3

岡岸さんは、「インタビュウの様子」の中の「習うより慣れよ」ということわざの意味を調べて、ノートにまとめています。次の「フートの一部」の「ウ」に入る例として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

「フートの一部」

習うより慣れよ

(意味)

ものは、人に教わるよりも、自分で実際にやってみるほうがよく身につくということ。

(使い方の例)

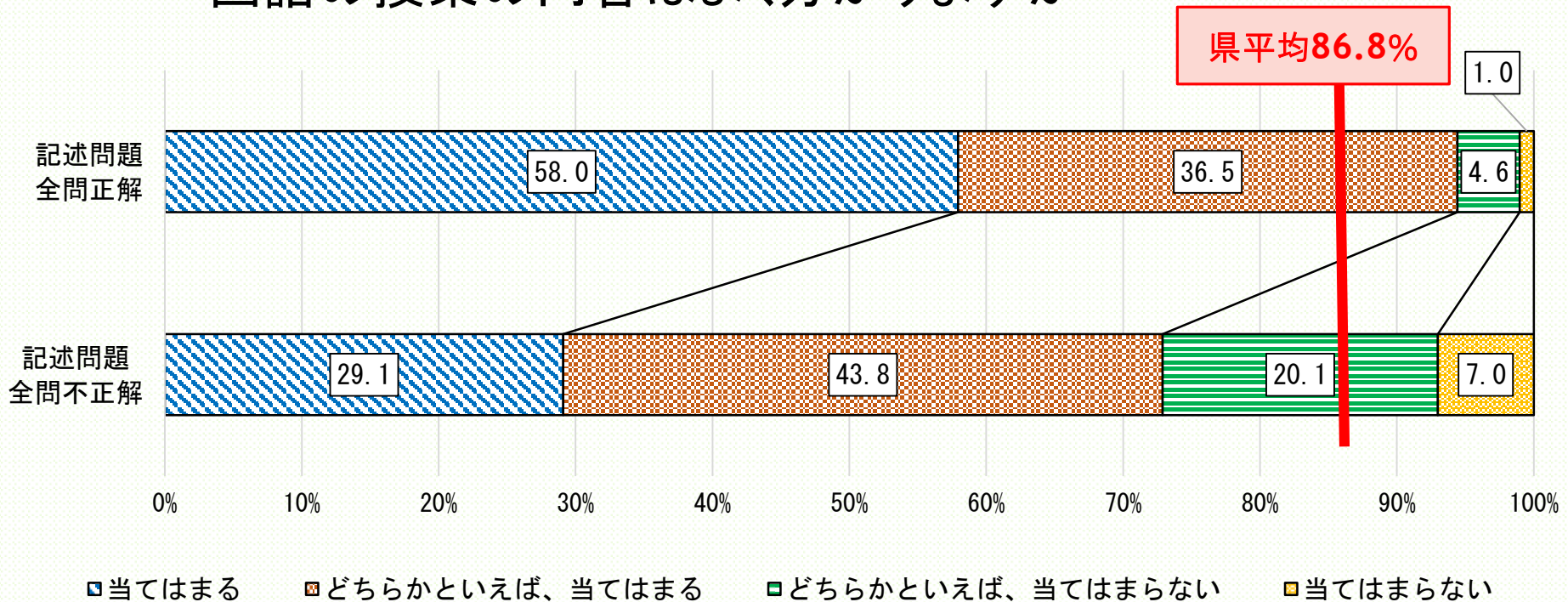
ウ

ことわざの使い方

- 1 何度も乗って練習すれば、自転車にうまく乗れるようになるよ。習うより慣れよだよ。
- 2 どんな時でも、住み慣れればよい所だと思おうようになるよ。習うより慣れよだよ。
- 3 新しいくつは最初のはきこちが思いついけれど、数日はくど足になじむよ。習うより慣れよだよ。
- 4 一生けん命がんばったから、あれこれ考えず校長に結果を持とうよ。習うより慣れよだよ。

記述問題の正答数の違いによる質問紙調査のクロス集計結果

国語の授業の内容はよく分かりますか

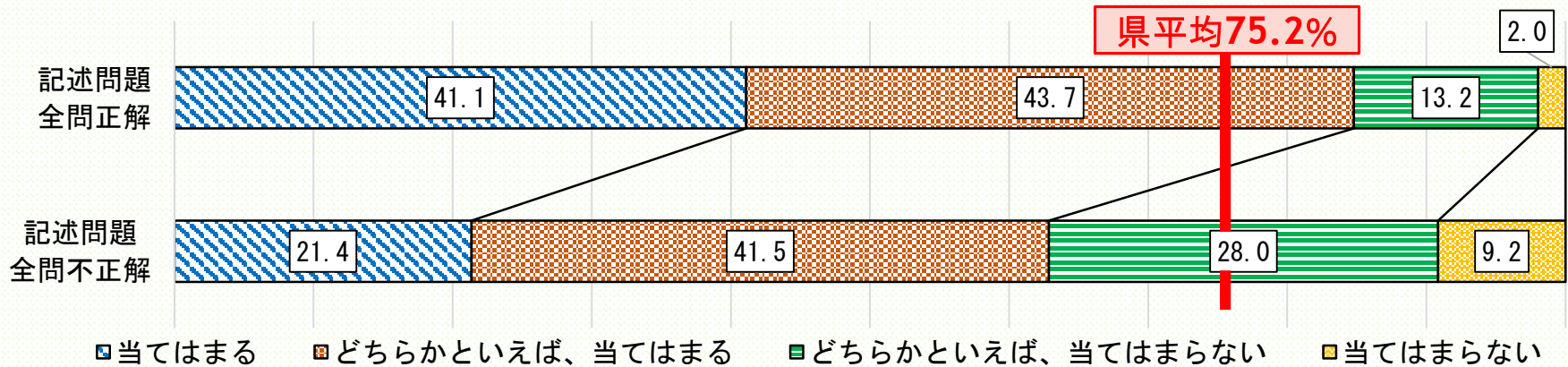


児童が分かる授業をするために、単元目標や学習計画を示し、目的意識や相手意識をもたせることが大切である。

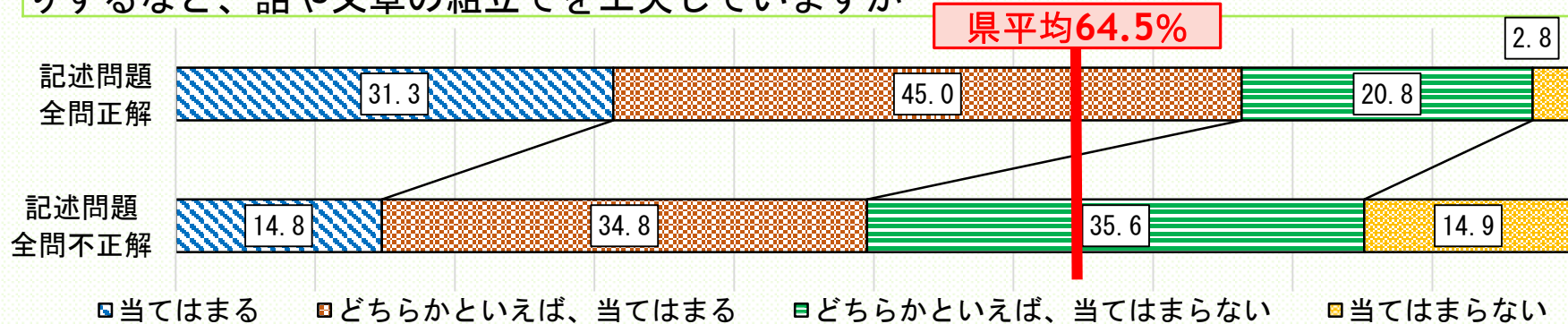
指導改善を進めるに当たって

記述問題の正答数の違いによる質問紙調査のクロス集計結果

国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか



国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか



授業の中で、児童に考えさせる時間を十分に取り、話したり書いたりさせるなどの言語活動を取り入れることが大切である。

1 調べたことを報告する文章を書く（「公衆電話」）

趣旨 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、
まとめて書くことができるかどうかをみる。
〔第五・六学年 B ウ〕

三 高橋さんは、「3 調査の結果をもとに考えたこと」の
[]に「2 調査の内容と結果」の（1）と（2）で
分かったことをまとめて書いています。 []に入る
内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

【報告する文章】

3 調査の結果をもとに考えたこと

調査の結果から、公衆電話は、わたしたちにとって必要が
なくなってしまったわけではないと考えました。なぜなら、

[]

また、公衆電話を使いたいときには、多くの人が集まる場所へ
行けば見つけやすいのではないかとこのことも考えました。
今回の調査を通して知ったことを、学級の友達にイカざらず
多くの友達に伝え、公衆電話についてウかんしんをもってもらい
たいと思います。

〈条件〉

○ 「2 調査の内容と結果」の（1）と（2）の両方
から言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 【報告する文章】にふさわしい表現で書くこと。
書き出しの言葉に続けて、四十字以上、七十字

以内にとめて書くこと。なお、書き出しの言葉
は字数にふくむ。



- ◆ 答えを二か所から探す。
- ◆ 文章から書く内容を選ぶ。
- ◆ 「ふさわしい表現」で書く。
- ◆ 指定された字数で書く。

奈良県の正答率
27.3%
全国平均との差
-1.5%

趣旨 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、
まとめて書くことができるかどうかをみる。
〔第五・六学年 B ウ〕

この問題を解くための力は、例えば
次のような教材を学習して身に付けて
います。

光村図書

五年「次への一步」
—活動報告書—

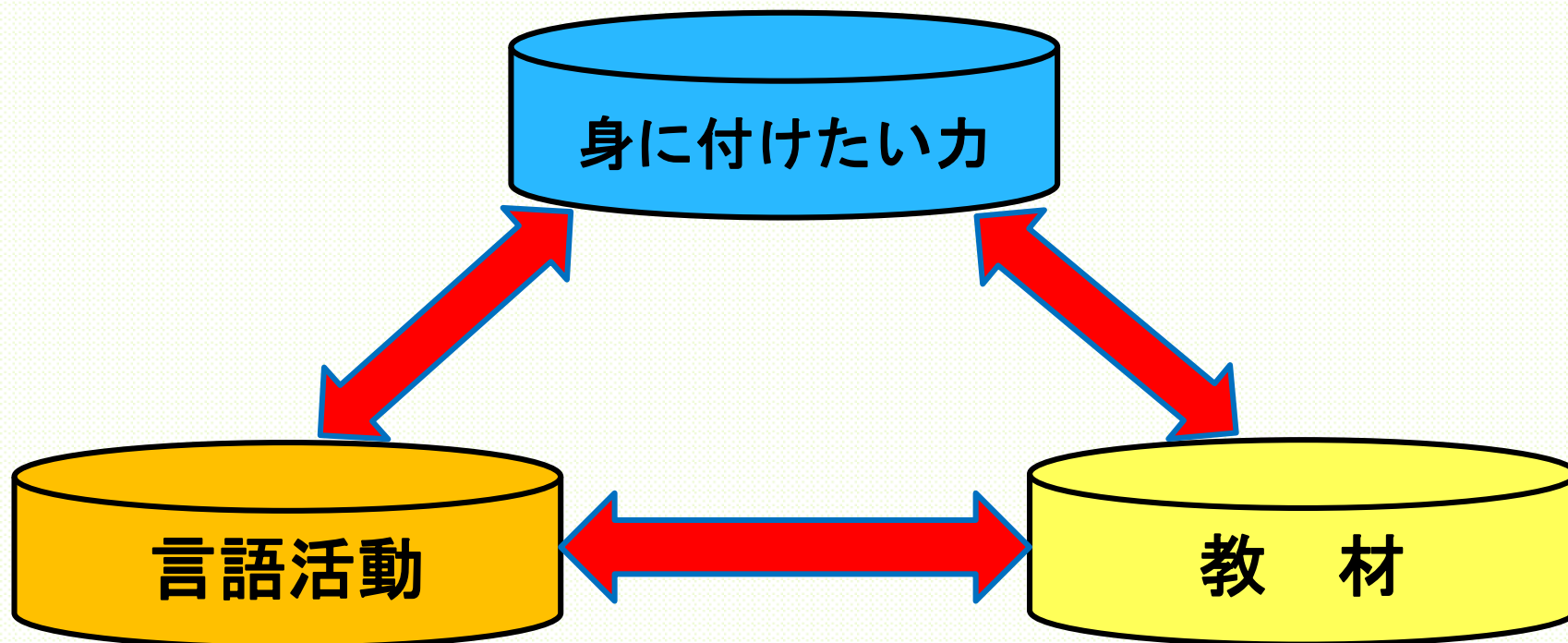


東京書籍

五年「伝えよう、委員会活動」



単元を構想する上で重要な視点



授業で行う言語活動が、身に付けた力（単元目標）につながっているか。

[単元構想シート]

〈単元を構想するときに
考えておくべきこと〉

- ①この単元で、児童に身に付けたい力は何か。
- ②どのような言語活動を設定することで目標を達成できるか。
- ③付けたい力に関する児童の実態はどうか。
(これまでの学習で身に付いた力)

単元全体をイメージするために、単元構想シートを活用してください。

国語科 単元構想シート 学年 _____ 教材名 _____

単元名 _____

〔付けたい力に関する児童の実態、準備に気づいておけることなど〕

身に付けたい力

導入

展開

まとめ

完成イメージ図 (期末のサブエッセイ)

身に付けたい力 (子どものはまり言葉)

が、できるようになったよ。

趣旨 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、
まとめて書くことができるかどうかをみる。

〔第五・六学年 B ウ〕

〈この問題を解くための力が付いたのか、
確かめるために〉

①単元が終わった後に、調査問題に取り組みさせて、
解答を確認、解説する。

※複数の問題に取り組みませるときは、**過去に実施
された同じ趣旨の問題**を利用する。

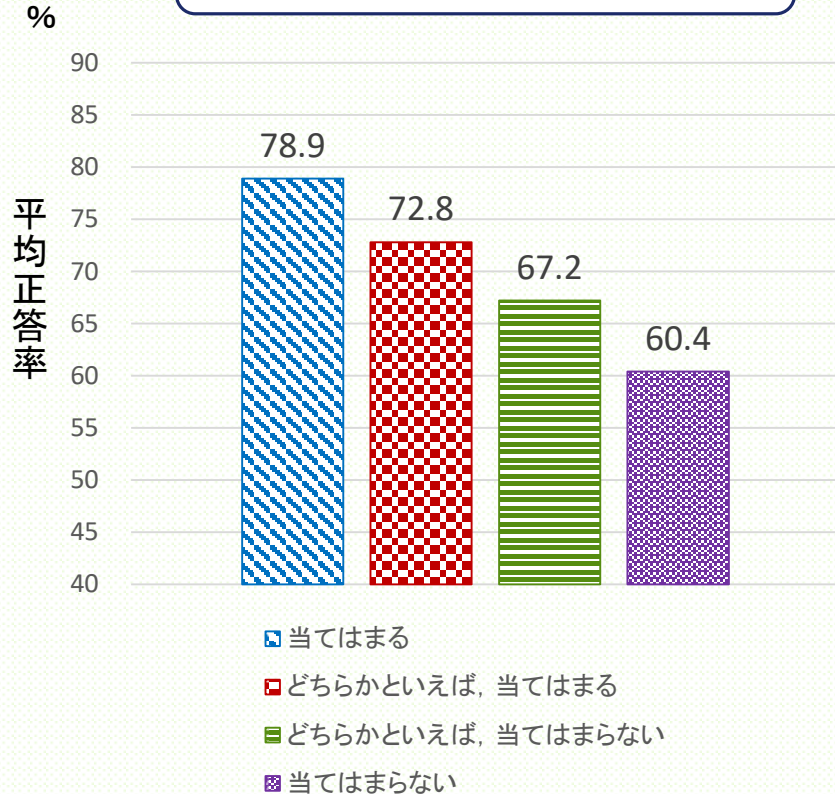
②単元に入る前に、調査問題に取り組みさせて、「この
単元でこの問題が解けるような力を付けよう」と児
童と共通理解する。
単元終了後に、**過去に実施された同じ趣旨の問題**に
取り組ませる。解答の確認、解説。

どの程度、児童の力が付いたのか、実態を
把握する。

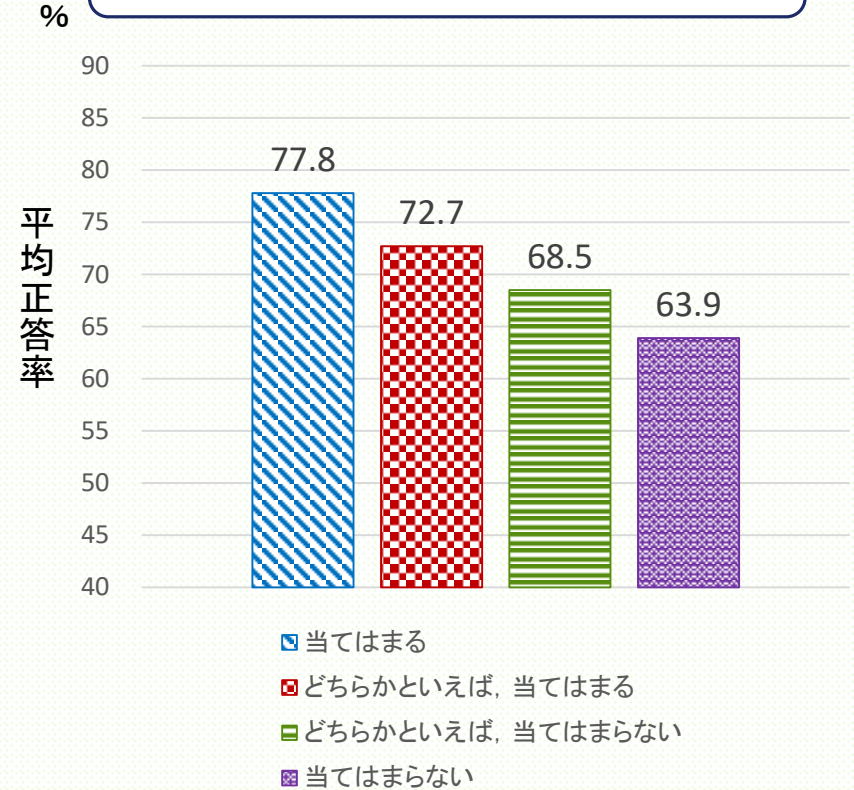
次の目標の設定

中学校国語の正答率とのクロス集計結果

読書は好きですか。



国語の勉強は好きですか。



この2つの質問項目は、国語の正答率において同様の傾向がある。

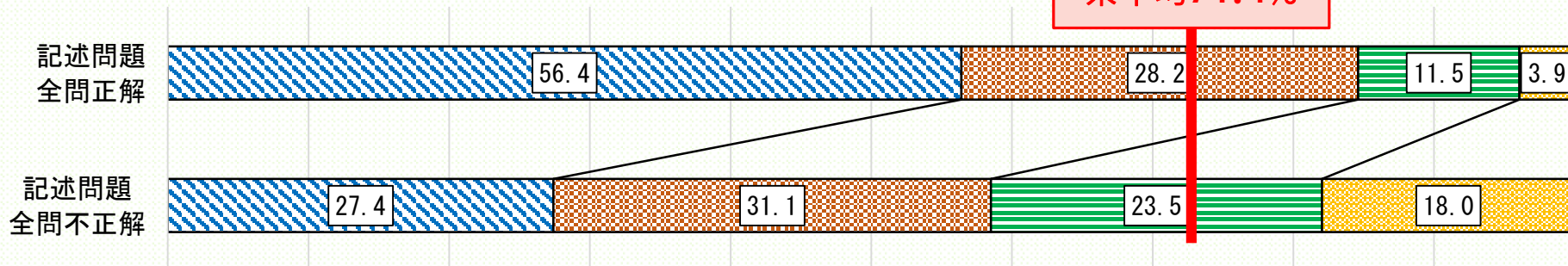
読書活動を推進するに当たって

記述問題の正答数の違いによる質問紙調査のクロス集計結果

読書は好きですか

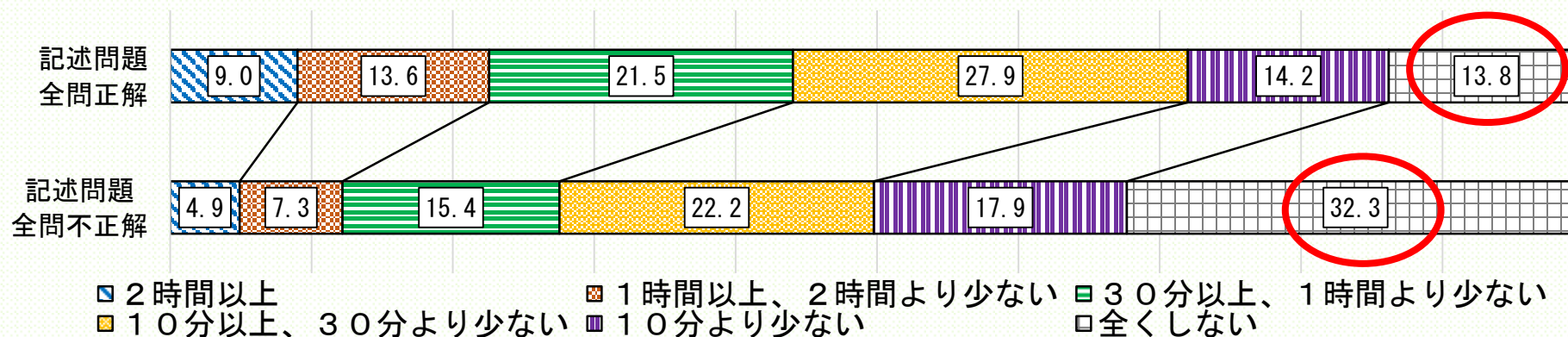
小学校

県平均71.4%



□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ▨どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



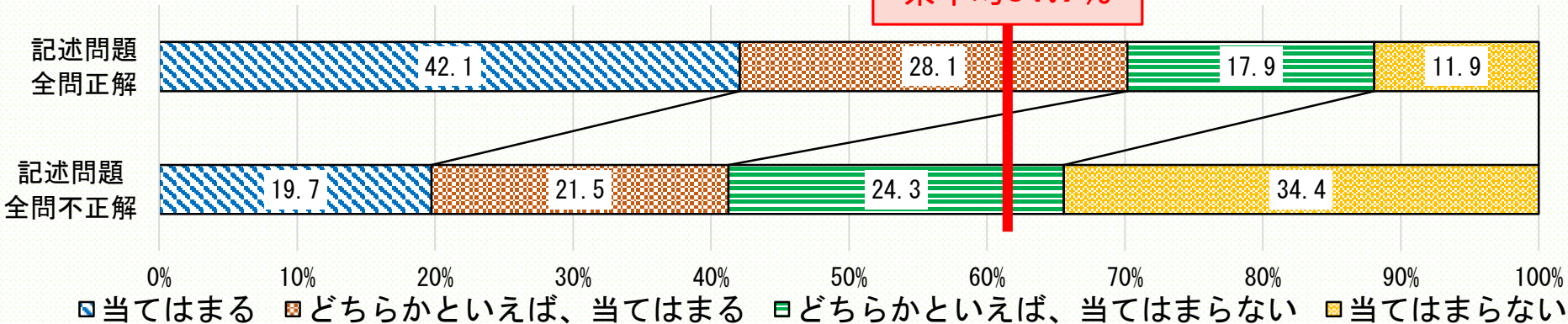
読書活動を推進するに当たって

記述問題の正答数の違いによる質問紙調査のクロス集計結果

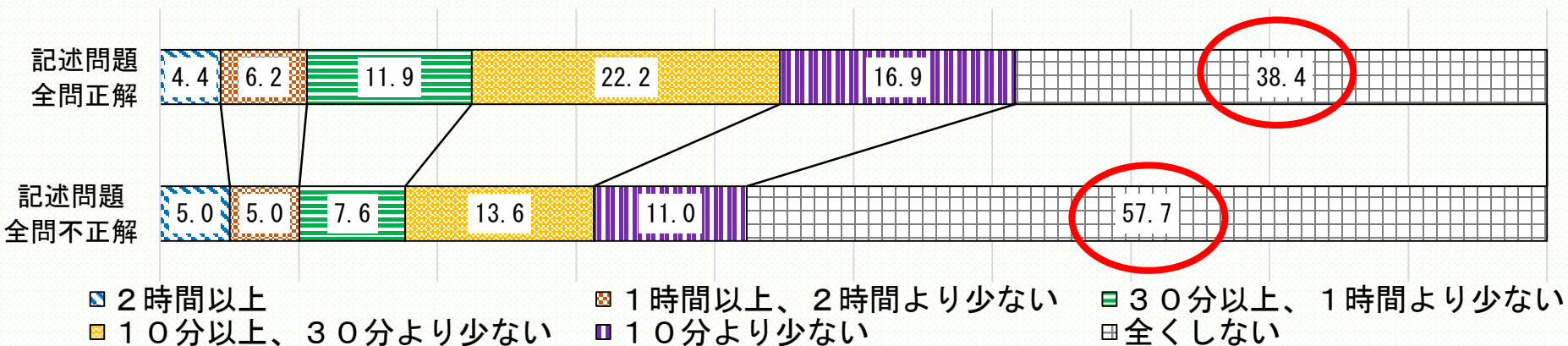
読書は好きですか

中学校

県平均61.7%



学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



読書活動を推進することは、国語の力を高めることにも効果がある。

〈奈良県の現状〉

① 学校図書館図書標準の達成状況

〈図書標準を達成している学校の割合〉

	公立小学校	公立中学校
全 国	66.4%	55.3%
奈良県	36.1%	33.7%

(平成28年度「学校図書館の現状に関する調査」より)

第四次

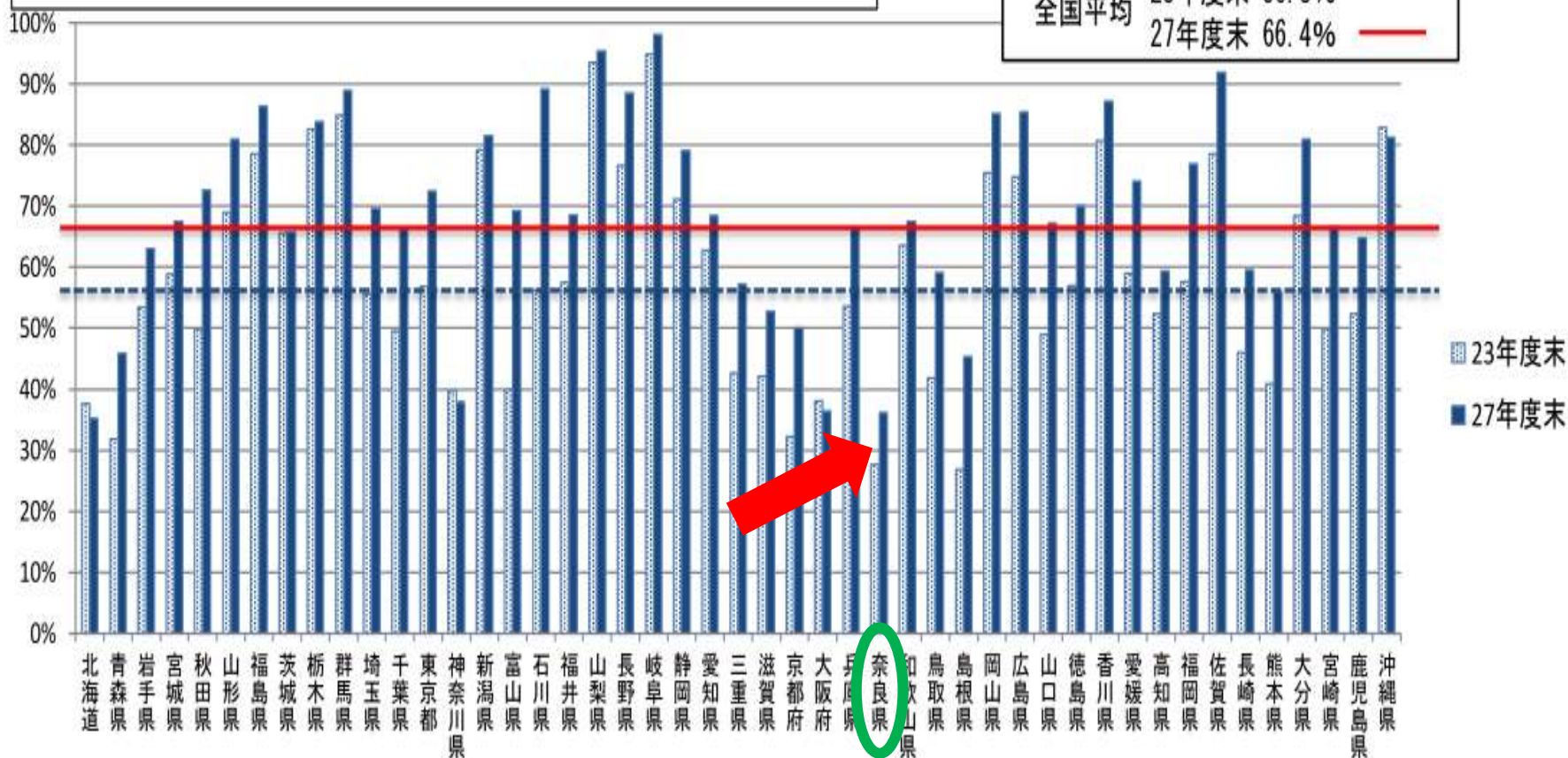
「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」

① 都道府県別・小学校の学校図書館図書標準の達成状況 (公立)

平成24・28年度学校図書館の現状に関する調査(文部科学省)

H23と比較して多くの都道府県が改善傾向にあるが、全体としては未だ達成が十分でない状況。

全国平均
23年度末 56.8%
27年度末 66.4%



〈奈良県の現状〉

② 司書教諭発令状況及び学校司書配置状況

〈司書教諭発令状況〉

	公立小学校		公立中学校	
	12学級以上	11学級以下	12学級以上	11学級以下
全 国	99.4%	28.7%	98.9%	31.2%
奈良県	100%	56.7%	100%	64.6%

〈学校司書配置状況〉

	公立小学校	公立中学校
全 国	59.3%	57.3%
奈良県	18.4%	18.3%

(平成28年度「学校図書館の現状に関する調査」より)

〈「司書教諭」と「学校司書」〉

○「司書教諭」

- ・「学校図書館の専門的職務を掌る」
「教諭をもつて充てる」（学校図書館法第五条）
- ・司書教諭の資格をもつ者に、各校の校長が発令する。
- ・12学級以上の学校には必ず置く。
（11学級以下の学校にも置くことが可能）

○「学校司書」

- ・「専ら学校図書館の職務に従事する職員」
（学校図書館法第六条）
- ・市町村で採用し、各学校に配置する。
- ・平成27年4月に学校図書館法が改正されるまで、
「学校図書館担当職員」とも呼ばれていた。
- ・市町村によって、勤務形態は多様である。

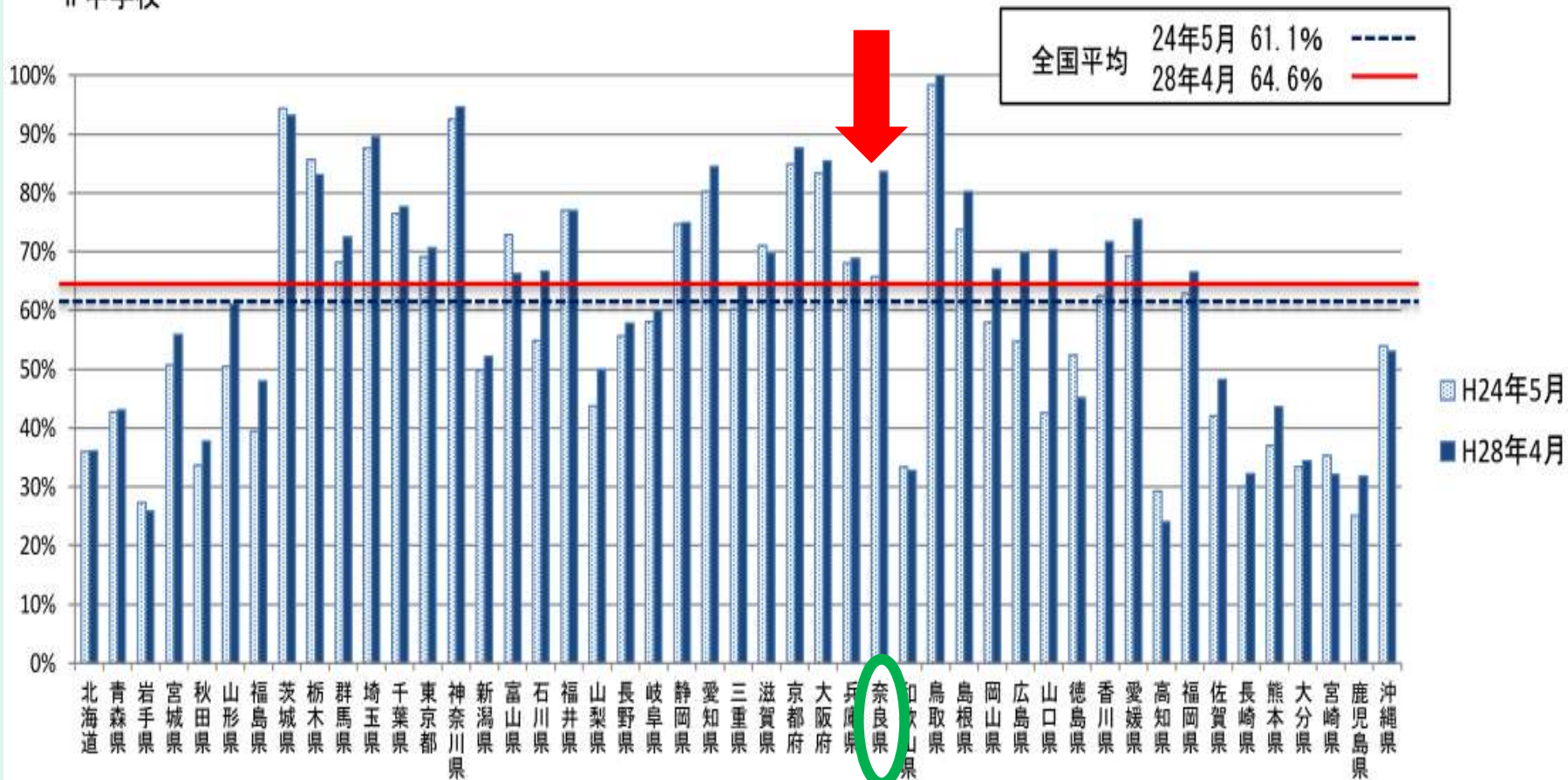
第四次

「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」

都道府県別の司書教諭発令率(公立)

平成24・28年度学校図書館の現状に関する調査(文部科学省)

ii 中学校



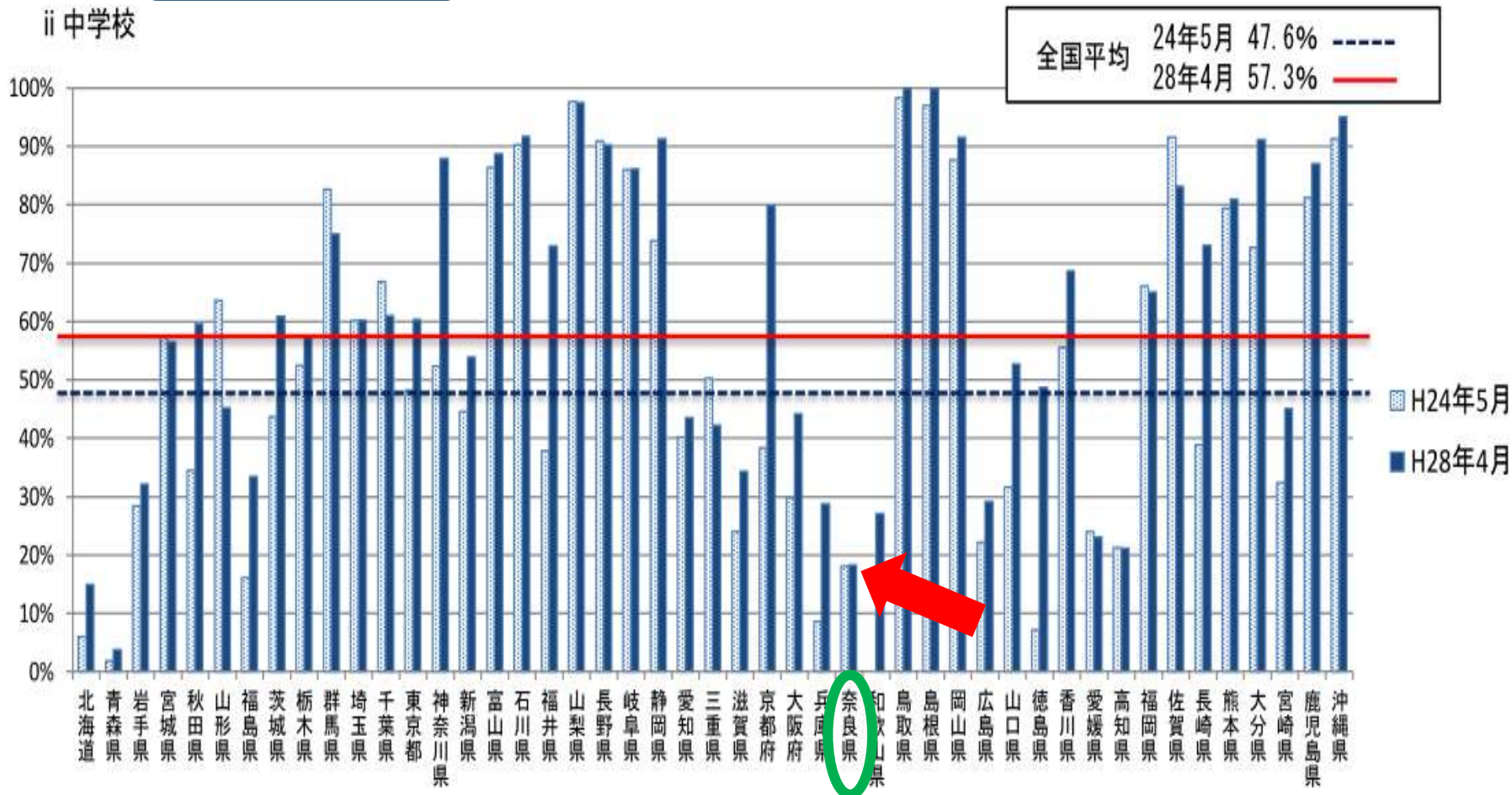
第四次

「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」

都道府県別の学校司書の配置率(公立)

平成24・28年度学校図書館の現状に関する調査(文部科学省)

ii 中学校



〈学校司書の配置の拡大のために〉

「学校司書実践事例集」の作成・配布

学校司書実践事例集

県内小・中学校の学校図書館における
学校司書の配置・活用を



平成27年4月1日に学校図書館法が改正され、第六条において「学校には、(中略)専ら学校図書館の職務に従事する職員(「学校司書」)を置くよう努めなければならない。」と定められました。現在、県内の小・中学校では、下表のように学校司書の配置が進んでいない状況です。

〈奈良県内の学校司書配置状況〉

	公立小学校	公立中学校
奈良県	18.4%	18.3%
全国	59.3%	57.3%

(平成28年度「学校図書館の現状に関する調査」より)

本リーフレットでは、県内小・中学校における学校司書の勤務について、また、児童生徒の読書活動や学習活動の推進のために学校司書を効果的に活用している事例について紹介しました。これらの事例を参考に、県内小・中学校において、学校司書の配置を一層推進し、学校長・司書教諭をはじめ全ての教職員の協力により、学校図書館の充実と児童生徒の読書活動・学習活動の推進を図っていただくようお願いするものです。

県内の小・中学校における 学校司書について紹介

〔内容〕

- ・ 学校司書の勤務について
- ・ 児童生徒の読書活動や学習活動の推進のために学校司書を効果的に活用している事例について